

ミュージックサーバー導入例

<九州朝日放送(株)様>

九州朝日放送(株)様の社内システムに、ミュージックサーバーシステムをご導入いただきました。

<ミュージックサーバーとは？>

局内CD室で管理しているCDおよびレコードを全てデジタルデータ化し、管理しているサーバーおよびシステムの総称です。

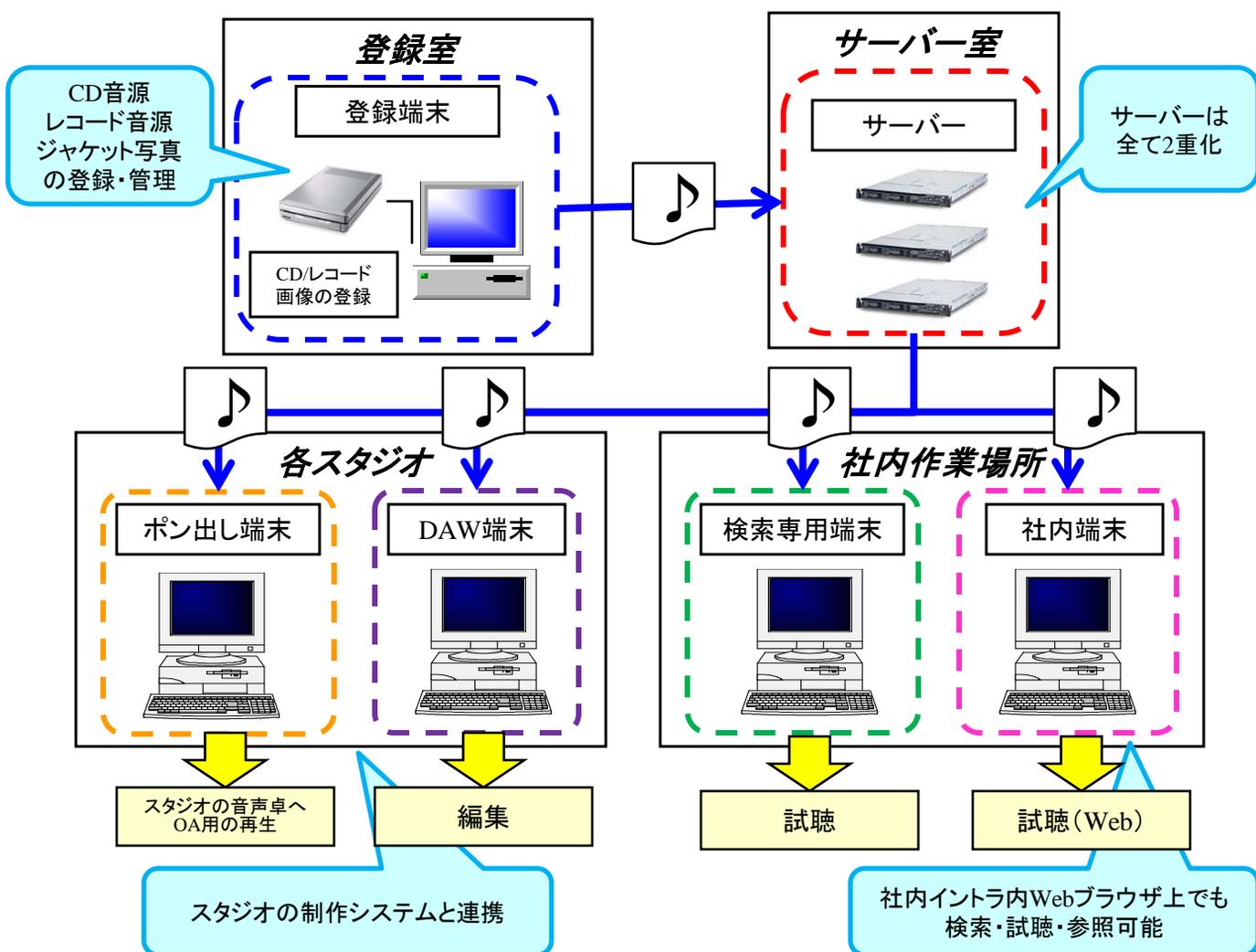
システムの専用PC、および、システムにアクセス出来る社内PCで、ミュージックサーバーに保存されている音声ファイルを再生することが出来ます。

<ミュージックサーバーを利用するとどうなるのか？>

CD盤およびレコード盤を持ち歩かなくとも、スタジオや社内作業場所で、いつでも、CD音源の試聴やOA用の再生をすることが出来るようになります。同じ曲を同時に使用することも可能ですので、貸出中等で探し回る必要もありません。

スタジオシステム(ポン出し/DAWシステム)と連携し、スタジオや制作現場で、検索・試聴・編集・再生を行うことが可能です。

デジタルデータ化されていますので、音質劣化やCD紛失等の心配もありません。



九州朝日放送(株) ミュージックサーバー

社内CD室のCDおよびレコード音源をデジタルデータ化し、保存・管理しています。
 また、ジャケット写真・ライナーノーツ・歌詞カード等の画像もデジタルデータ化し、同様に保存・管理しています。
 専用端末に加え、社内イントラ内でのWebブラウザによる検索・試聴・参照も可能です。
 簡単に分かりやすい操作性、ビジュアルなインターフェースのデザインを実現し、制作効率のアップを図ります。

デジタル音源ライブラリシステム

CD音源・レコード音源をデジタルデータで管理・運行するための基幹システムです。

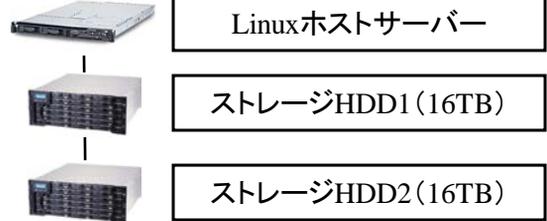
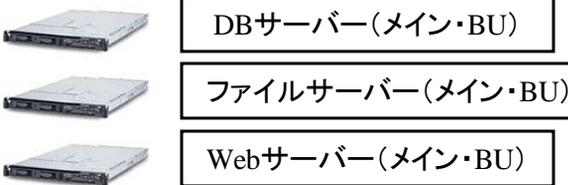
- * CDリッピングによるCD音源の登録
- * レコード録音によるレコード音源の登録(楽曲自動分割機能)
- * サンプリングレートコンバート・音声ノーマライズ・無音カット機能(16bit 48kHz Stereo WAVファイル保存)
- * 楽曲データ自動入力機能
- * 画像(ジャケット写真・歌詞カード・ライナーノーツ等)取り込み・保存・参照機能(JPGファイル保存)



特徴①サーバー構成

システムのサーバー構成は、全て2重化構成です。
 * DBサーバー・ファイルサーバー・Webサーバー全てのサーバーがメイン・バックアップの2重化構成です。
 * 常にバックアップをとり、障害時には、メイン・バックアップが切り替わり、サービスには影響を与えないように移動します。

ファイルサーバーの構成は、メイン・バックアップともに、大容量32TBストレージを構築しました。
 * Linuxホストサーバー(1台)+16TBストレージディスクを2台接続、で構成。
 * ストレージHDDは、RAID5構成+ホットスペア、ホットスワップ対応のディスク構成。



特徴②Webブラウザ対応

社内イントラ内でのWebブラウザによる、音源検索・試聴や、情報・画像参照が可能です。

